

当別町の魅力を全国に発信！ ふるさと応援大使を紹介します

まちの魅力を全国に発信するため、「当別町応援大使」が誕生しました。

当別町にゆかりがあり、各分野で活躍されている方々を「当別町応援大使」として委嘱し、当別への熱い思いを胸に、それぞれのフィールドで町の知名度向上やイメージアップを図ることを目指します。この取り組みを通じて、大使の皆さんが当別町の「顔」としてその魅力をPRしていただくことで、町と関わりを持つ人がさらに増え、まちが活性化することを期待しています。

高橋 尚子



中学時代に陸上競技を始め、1998年に名古屋国際女子マラソンで初優勝。シドニー五輪では金メダルを獲得し、国民栄誉賞を受賞しました。現役引退後は日本オリンピック委員会の評議員を務めるほか、スポーツ解説を通じて競技の普及に貢献しています。また、町内で開催されるスウェーデンマラソンには毎回ゲストとして参加し、走る楽しさを伝えています。

現役引退後は日本オリンピック委員会の評議員を務めるほか、スポーツ解説を通じて競技の普及に貢献しています。また、町内で開催されるスウェーデンマラソンには毎回ゲストとして参加し、走る楽しさを伝えています。

LiLiCo



スウェーデン・ストックホルム生まれ。18歳で来日し、1989年から芸能活動を開始。声優やナレーションをはじめ、

映画・ドラマ出演など幅広く活躍する映画コメンテーターです。2025年には道の駅とうべつでラジオの公開収録を行い、町の魅力を発信しました。また、スウェーデンマラソンにも参加し、町民との交流を深めています。

Rihwa



西当別中学校卒業生のプロシンガーソングライター。高校はカナダへ留学し、帰国後北海道でのインディーズ活動を経て2012年にメジャーデビュー。「春風」がドラマ主題歌に起用されるなど多方面で活躍。また、北海道観光応援隊や円山動物園PR大使を務めています。

2025年には町内の小中学校で講演を行い、歌声を披露するとともに、夢を持つことの大切さを伝えました。

2025年には町内の小中学校で講演を行い、歌声を披露するとともに、夢を持つことの大切さを伝えました。

高木 慶太



当別町出身のチェリスト。6歳からチェロを始め、桐朋学園大学を卒業後、大学院を経て海外で研鑽を積み、複数のコンクールで入賞しました。現在はフリーランスとして、

ソロや室内楽、主要オーケストラの客演など幅広く活動しており、桐朋学園大学で非常勤講師として後進の指導に当たっています。2025年にはとうべつ学園で開催されたプレミアムコンサートで、札幌メンバーとのチェロ四重奏を披露し、町民に感動を届けました。

とべのすけ



当別町の伊達家由来のスズメをモチーフに、フクロウに憧れる永遠の5歳。イベントで活躍し子どもに人気のゆるキャラ。

今後も大使の活動を理解し、まちの魅力発信に協力していただける方がいた際は、新たに大使に委嘱し、町広報、ホームページ等でお知らせします。

■問合せ 秘書課秘書係 (☎ 23-2351)